

アラートン社との契約解除に伴う“Corrosion Engineering”の廃刊, “Materials Transactions”の共同刊行への移行に伴う投稿規程等の変更について

編集委員会

(公社)腐食防食学会 会誌「材料と環境」の歴史は、1952年(昭和27)2月より隔月で刊行された「防蝕技術資料」から始まり、1954年(昭和29)に「防蝕技術」と改題され、1959年(昭和34)より毎月刊行となりました。腐食防食協会創立とともに、1974年(昭和49)より「防食技術」と改題され、さらに1991年(平成3)に「材料と環境」へと改題されております。2000年(平成12)にそれまでのB5版サイズでの刊行からA4版サイズへと大判化され、2004年(平成16)に「Zairyo-to-Kankyo(材料と環境)」と改題され、現在に至っております。

その間、論文誌の英語対応の必要性が高まり、諸先輩方の多大なるご尽力により、1986年(昭和61)に米国アラートン社(Allerton Press Inc.)と「防食技術」英訳版“Corrosion Engineering”の刊行契約が成立し、翌1987年版より英訳版の刊行が始まりました。それ以来、昨年2018年まで31年間の長きにわたり、“Corrosion Engineering”を刊行してまいりましたが、学術誌に対する社会情勢が大きく様変わりし、会員の皆様からのご意見を参考に、昨年末をもってア

ラートン社との契約を解除する決定をいたしました。これにより、昨年発行の第67巻までは自動翻訳され、“Corrosion Engineering”Vol.67として刊行される運びとなっております。

今後の英文誌刊行につきましては、日本金属学会“Materials Transactions”の協同刊行事業に参画し、2019年より「材料と環境」に掲載された論文等につきましては、刊行後1年以内であれば、“Materials Transactions”への投稿が可能となりました。この移行に伴い、会誌「投稿規程」を改訂するとともに、「投稿の手引き」及び「原稿の書き方」を一新いたしました。また、著作権に関する規程も改訂され、「刊行事業著作権規程」と一新されました。

新たな「投稿規程」などをここに掲載いたしますので、ご一読頂きたいと存じます。なお、改訂された「投稿規程」、「刊行事業著作権規程」、「投稿の手引き」及び「原稿の書き方」につきましては、本会ホームページ(<https://www.jcorr.or.jp/shuppan/toukou/>)で閲覧できますので、ご参照の上、多数のご投稿をお願いいたします。